

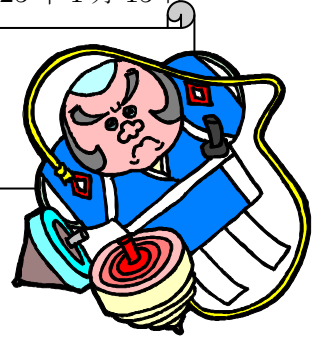
ゴ ク ロー サン  
**5 9 6 3** **ハート通信**

VOL. 51

**竹原運輸株式会社**

発行日 平成 25 年 1 月 15 日

★事務所スタッフからの一言



皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は、大変お世話になりましたありがとうございます。今年も変わらぬご愛顧を賜ります様  
よろしく願い申し上げます。

さて、時代の移り変わりは年々早くなっています。故に既存のビジネスモデルの賞味期限が  
短くなっていることは確実です。昨年の成功体験が逆に足かせになることがあります。

情報過多の時代には、情報の選別力が必要だと思います。そこで本当にいい情報とは、  
**他の情報をすべて捨てる** という情報。

様々な情報の中で、信頼できる情報を選び出すことは難しいことですが、経営者は選んだ情報  
から決断を迫られます。そこで自分に質問します。**その決断は美しいか？**

企業ですからもちろん損得は大事、個々の自由も大事です。しかし、美德という概念がこれか  
らは必要だと感じています。

これは、これから正義の話をしよう、のサンデル教授も言っていますし、野中郁次郎氏も美德  
の経営、という本で述べています。

そんな偉そうなことを言っても何もできていませんが、そこを目指して**長くお客様のお役に  
立ち続けること**、を新年の抱負として今年も精進して参ります。

そんな竹原運輸を今年もどうかよろしく願いいたします。

竹原和行

明けましてお目出とう御座います。

旧年中は一方ならぬご愛顧を弊社に賜りまして、誠に有難う御座いました。  
今年もどうかご愛顧賜りますよう、伏して宜しくお願い申し上げます。

さて、昨今は情報が瞬時に全世界を駆け巡り、変化の速度が速く、あらゆる面で価値観が大きく変わりつつある時期であり、厳しくない企業はないと言われています。

自社の売上が伸びていても、利益が上がっていても今後の自社の先行きが見えるかと言うと、全く見えない時代になっています。企業内の部分修正ではなく、抜本の変革が必要な時代になってきています。

今年は特にコミュニケーションを大切にしていきたいと思います。在り来たりのことで、昔から言われていることですが、会社を変革する為には一番大事なことだと考えています。

「会話をする」といいます。漢字が表す通り『相手と会って話しする』ことが大事ではないでしょうか。そこで大切なのが『温かい眼差し』『和やかな笑顔』『優しい、慈しみの言葉』『相手を思い遣る心』『清らかな態度』でしょうか。

仏教では「無財の七施」と申します。お金や物がなくても出来る他人への施しであり、「眼施」「和顔施」「言辞施」「心施」「身施」「床座施」「房舎施」です。

常にお客様のことを考え行動する為には、先ず私たちは、心の持ち方を正しくしなければなりません。心が口を動かし、身を動かすからです。

竹原運輸のロゴには、運の字にハートマークが入っています。「まごころを運ぶ」意味合いがあります。

社内においては先ずコミュニケーションの量を増やしていきます。

そのコミュニケーションは心の通った会話であり、対話でなければなりません。そうすることによって部門の垣根を越えた協力体制が生まれ、助け合うことによって明るく、楽しい職場になり、一人ひとりの創造性が十分に発揮される会社を目指していきます。

今年どうぞ宜しくお願い申し上げます。

社長 竹原正和



## 『エコ安全ドライブ』

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。旧年中は、格別なる御厚誼を賜り心から御礼申し上げます。

さて、昨年11月末グリーン経営認証の取得を厳正なる審査を受け、無事に継続審査に合格致しました。初めてグリーン経営認証を受けたのが平成18年であり、その後毎年審査を受け更新を続けております。グリーン経営の基本は、「エコ安全ドライブ」です。

「エコ安全ドライブ」とは、CO<sub>2</sub>排出量の削減を意識した穏やかな運転を通じてコスト削減を図り、交通事故防止を両立させる運転の方法なのです。併せて交通事故から乗務員を守り、会社をも守る最も有効な手段でもあります。

当社のエコドライブの手法は、乗務員が給油ごとに走行キロ数、給油量を手書きで記入をして行くことで、自然に燃費意識が身に付いた運転が出来るように仕組んであります。乗務員にエコドライブを強制するのではなく、前向きな姿勢で燃費データについて乗務員同志がコミュニケーションを図り、雰囲気を作りながら燃費向上の改善に取り組んでおり、もう改善の余地がなくなるまで上限に近づいています。でも継続が重要であるので、色々改善策も提案しています。

このようにして乗務員がエコドライブの取組みを行いながら、燃料費の高騰の中難局を乗り切ってきています。この方法も自主的な取組みとして定着をしてくれています。

もうすでに見て頂いていると思いますが、当社の車両の運転席前面に認証マークを貼付して走行しています。ワッペンの貼付によって乗務員も「見られている」と意識した運行をもするようになって来ました。

今後は、乗務員の意識を変化させ、自分で考えて働ける人材の育成に努めて行きたいと思っております。

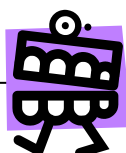
橋本 勝

今年の冬は、例年に比べ比較的寒くないように思いますが、皆様は如何でしょうか？

さて、今年は『巳年』ですね。『巳』を動物にあてはめると『蛇』になりますが、蛇は脱皮することから、『復活・再生・若返り』を連想させます。そこで、半世紀を生きてしまった私の今年の目標(願望)は、復活・再生・若返りの年にしたいと思っております。

十年一昔とよく言われますが、十年前と比べて徐々に無くなりつつあるものを考えてみると、髪の毛、自分の歯、グルコサミンとコンドロイチン・・・ただの老化でしたわ！ というわけで、復活・再生は難しいと思われませんが、規則正しい生活とサプリメントの力を借り、多少の再生と気持ちを若く持って健康で一年を過ごしたいと思っております。また、仕事面においては、『今までの自分から脱皮する』ということを実践していきたいと思っております。

本年も変わらぬご愛顧のほど、宜しく願い申し上げます。



大橋 哲夫

## 「一層の安全管理の徹底を」

2013年の幕が開け、皆様にはこの一年に幸多かれとお祈り申し上げます。

ハート通信にまた原稿が投稿出来ること、私自身大変に光栄に思っております。一年間宜しくお願い申し上げます。

今回は、昨年末に安全性優良事業所（Gマーク）の取得と更新を受けましたので、その報告をさせていただきます。

Gマークとは、全日本トラック協会が厳しい条件をクリアした安全性の高い優良な運送事業者だけが取得出来る「安全、安心、信頼」の証です。毎日の安全に対する事業活動がしっかりとしていなければ認定は受けることが出来ません。

当社は、平成19年に認証を受け、その後更新を続け、今回は金沢営業所でも新規で取得が出来、本社営業所、羽咋営業所、金沢営業所とすべての営業所で安全性優良事業所（Gマーク）の認定を受けることが出来ました。

今後は、法令を守るだけでは「安全」は保証されないという方針を基にして、トラブル、事故が発生してから対処するのではなく、発生する前に危険要因を予見して排除して行くことを主眼に置き、なお一層の安全対策に取り組んでいかねばと新たにしております。当然なことではありますが、健全な経営を維持して行くためには安全が必要不可欠でもあると考え、すべて先取型の安全管理を進めて行きたいと思っております。

すでに飲酒運転の根絶のためのアルコール検知器は、パソコンで管理の出来る最新型の機種も導入済みでもあり、少しでもアルコールが検知されれば乗務は一切させないことを徹底してきておりますし、法で定められた車両整備点検もすでに徹底して行ってきており、点検整備は安全につながることは当然として修繕費のコスト削減にも寄与してきますので、なお一層の徹底を図って行きたいと思っております。

乗務員の健康管理面に於いても、昨年度秋の定期診断時にインフルエンザの予防接種の費用をすべて会社負担で全員に接種を致しました。

まだまだ安全対策について取り組んで行くことは沢山ありますが、まず従業員の気持ちを汲み取ることが安全、品質の向上につながり、また従業員全員が生き生きと働くことでお客様に少しでも貢献していけるものだと私は信じております。

今回認証の取得を契機にお客様から見て頂いても安心と信頼の出来る会社であると言われるように、乗務員には安全と品質管理のしっかりとしている会社で働いているという自負を持たせ、お客様の看板を背負って商品を運んでいるということを教育して行き、お客様の従業員になった気持ちで業務を遂行するよう意識を変えさせ、自分で物事を考え行動出来る自主性のある人材を育成して行きたいと思っている最近です。

齋藤 洋一

「虹を見ちまったんだよ 遠い少年の夏 命懸けてもいいほど 美しい何かを 欲しい物  
全てこの手に掴んでも あの日見た虹に辿り着かない バカな人生さ・・・♪」

昨年、発売された矢沢永吉「LAST SONG」アルバムの中の「LAST SONG」の歌いだしの歌詞です。気がついたら「永ちゃん」にハマって抜け出せなくなって30年……。色々な場面や色々な場所で「永ちゃん」の歌に助けられ、支えてもらいました。昨年の9月に矢沢永吉40周年記念コンサートが開催され全国から矢沢永吉ファン6万4千人が横浜の会場に集いました。「永ちゃん」のステージと言えば客の殆んどが男性でしたが今は老若男女入り乱れての会場です。皆が「永ちゃん」の歌とMCを楽しみに、そしてエネルギーを貰いに訪れるのです。往年のロックからミディアム、バラードまで40年の集大成を歌にして皆に伝える63歳の永ちゃんは圧巻です。

「どうしてブレないんですか？」の質問に「？ブレる？何が？オレ・・・コレしかできないんだ」とあっさり語る「永ちゃん」は憧れです。がんばって格好を真似ても常に新しいスタイルで登場する「永ちゃん」には辿り着けません。

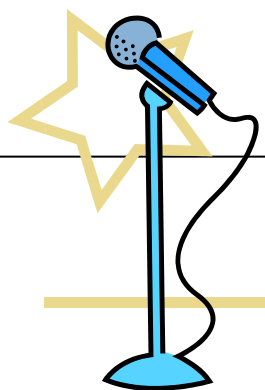
あと20年で今の「永ちゃん」の歳になる私はブレっぱなしでどうしようもありません。でもカッコイイことが自然にあっさり語れる63歳を目指して日々、努力、勉強を続けていきたいと思います。後悔しない仕事と皆様を後悔させない仕事内容で応えていきたいと決心した正月でした。

新年あけましておめでとうございます。昨年中は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。本年も相変わらず倍旧のご愛顧の程お願い申し上げます。

「♪少年のオレが 今のオレに叫ぶ 旅を続ける と まだ歌えない マイラストソング  
♪」 で曲は終わります。。

立ち止まれない。妥協は許さない。と私が年末年始の場面で遭遇し支えられた「永ちゃん」の歌でした。

横浜には行けなかった池上則和



新年明けましておめでとうございます。

昨年中は大変お世話になり、ありがとうございます。本年もご愛顧宜しく願いいたします。今年最初のハート通信ということで、時期外れのご挨拶はご容赦下さい。

毎日寒い日が続き、どうしても背中が丸まってしまうせいか、肩こりと子育てに苦戦しています。

子育てというのは、長女が今年高校受験で面接の練習をしているのですが、猫背気味なんです。本人に全く自覚は無く、食事の時と叱られている時に見える猫背がどうしても気になってしまい、今更ながら注意してしまいます。

『ああ、又娘が遠ざかっていくー』と思わせるリアクションをとられますが、付け焼刃でも何かの役に立てればと、重箱の隅をつついてます。

どこかで見た風景だなあとと思ったら、母親を思い出してしまいました。

『子供叱るな来た道だ、年寄り笑うな行く道だ』(間違っていたらすみません) 20年ほど前に聞いた言葉ですが、思い出す度に解釈が変わっていく気がします。

辻川伸吾

大丈夫！任せな  
さい。



新年明けましておめでとうございます。今年も何卒宜しくお願い致します。

さて、先日子供にせがまれ電器屋さんにおもちゃを買いに行きました。電器屋さんに着き、子供達は車から降り、おもちゃ売り場へ走って行きました。私がおもちゃ売り場に着くと、すでに3人の子供達はガンダムのプラモデルを手にして、私も小さい頃よく買って作っていたので、大変懐かしいなと思っていました。

しかし、値段を見てびっくりしました。プラモデル1個が4千円近くするのです。私が小学生の時、今から30年程前、せいぜい高くても千円ぐらいの物でした。確かに説明書を見ると色々なポーズも出来るし、パーツも多いので値段が高いのも分かるのですが、作る工程等を見ても、もはやプラモデルは子供のおもちゃではないなと思い知りました。

そして、こんな高い物を3個も買うと超予算オーバーになってしまう事もあり、子供達とひと悶着の末、何とか千円ぐらいのプラモデルと昼ご飯はマクドナルドで納得してもらいました。年明け早々財布の中身も空っぽになってしまいました。

植田 泰樹

こんどぜったいガンダム  
のプラモデルかってよ。



平成 25 年。新しい一年が始まりました。今年は自分にとって成長の年です。

竹原運輸に入って早 4 年がたちました。去年までは、頼れる大先輩がいましたがその先輩は去年、引退されました。今年からは、今まで分担してやってきたこともすべてこなさなければなりません。責任もついてくる。技術やりきれるかな？という不安もあります。先輩が積み重ねてきた経験や技術にはまったく追いつくことはできませんでしたが、4 年間経験してきた事、教えていただいた事を基にベストをつくしていきたいと思います。

これから先、今まで経験してきた事ないような事もたくさん起こると思います。その時にどうしようじゃなくどうするかと考え、できるかできないかじゃなくやるしかないと考え、失敗したときはなぜ失敗したのかを考え、先輩から受け継いだ思いや技術+ $\alpha$  で昨日より今日、今日より明日成長していきたいと思います。

谷口 学

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。

今年のお正月は、十数年ぶりにのんびりとしたお正月を過ごすことが出来ました。今までは子供達の何かしら行事があり、お正月どころではないという生活を続けて来ました。年末の大掃除もやったかやらないか、年賀状を出すのもいつもクリスマス過ぎてからと言った具合で……。

ところが今年はずいぶん違いました。年賀状はクリスマス前に出し、大掃除も主人と二人でのんびりやり、こんなゆっくりとした年末は久しぶりと主人と話しておりました。また、正月も朝から晩までテレビか寝ているかで、独身の時以来何もしない正月でした。このようにあつという間にお正月も過ぎました。(本当に何も無い正月でしたが、お年玉だけは例年通りでした……)

今年、50 歳になってしまうので一度体のメンテナンスをし、自分を見直す年としたいと思っています。今年も元気に仕事出来る様頑張りたいと思います。

吉川 佳代



次回お楽しみに……